

採光補正係数の計算(令第20条第2項)

①住居系地域(第一号)

$$\text{採光補正係数} = \text{採光関係比率} \times 6 - 1.4$$

②工業系地域(第二号)

$$\text{採光補正係数} = \text{採光関係比率} \times 8 - 1$$

③商業系地域・用途地域無指定(第三号)

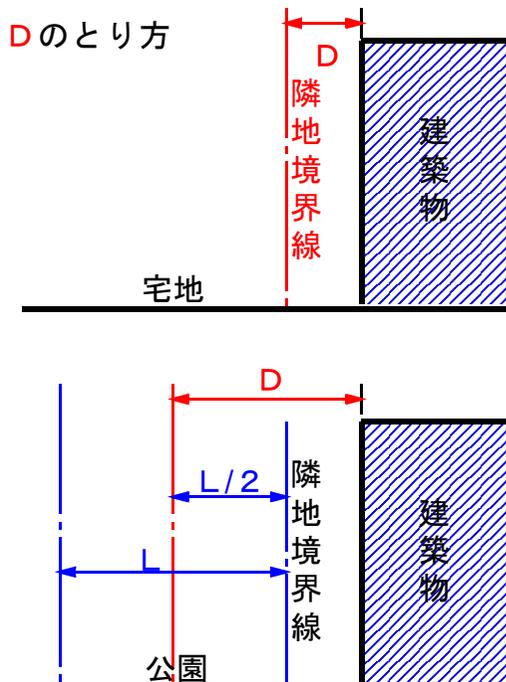
$$\text{採光補正係数} = \text{採光関係比率} \times 10 - 1$$

ここで

$$\text{採光関係比率} = \text{水平距離(D)} \div \text{垂直距離(H)}$$

D : 開口部の直上にある建築物の部分(軒先等)と、隣地境界線(又は同一敷地内の他の建築物若しくは当該建築物の他の部分)までの水平距離

H : 開口部の直上にある建築物の部分(軒先等)から開口部の中心までの垂直距離



▲隣地境界線と考える線